



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 東亜建設工業株式会社
 コード番号 1885 URL <http://www.toa-const.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 正臣
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部総務部長 (氏名) 緒方 健一
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 札

TEL 03-6757-3821

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	133,103	24.7	193	—	△30	—	△492	—
25年3月期第3四半期	106,773	11.8	△224	—	△544	—	△738	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,451百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △115百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△2.35	—
25年3月期第3四半期	△3.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	183,037	65,459	35.6
25年3月期	182,868	63,856	34.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 65,161百万円 25年3月期 63,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	173,500	7.8	2,800	14.2	2,300	3.7	900	329.5	4.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	224,946,290 株	25年3月期	224,946,290 株
26年3月期3Q	15,917,186 株	25年3月期	15,257,196 株
26年3月期3Q	209,365,356 株	25年3月期3Q	210,373,685 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想値等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
四半期個別受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の持ち直しと内需回復によって企業収益が改善し、消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり個人消費は持ち直していることなどから、景気は緩やかに回復しつつあります。

国内建設市場におきましては、復興需要と大型補正予算の執行によって政府建設投資は堅調に推移し、民間建設投資も持ち直しております。しかしながら、建設労働者不足や資材不足に伴う建設コストの高騰等による採算性の低下の懸念もあり、建設業界は依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、「中期経営計画」(2013年度～2015年度)を策定いたしました。この「中期経営計画」の基本方針に掲げる「事業規模の堅持」、「収益性の向上」、「顧客志向の徹底」を達成することにより、経営基盤を強化し、顧客と社会からの期待と信頼に応える持続的成長企業を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は133,103百万円(前年同四半期比24.7%増)、営業利益は193百万円(前年同四半期は営業損失224百万円)、経常損失は30百万円(前年同四半期は経常損失544百万円)、四半期純損失は492百万円(前年同四半期は四半期純損失738百万円)となりました。

当社グループのセグメントの業績は次のとおりであります。

(国内土木事業)

海上土木分野をコア事業とし、社会的ニーズの高い防災、減災、リサイクル技術のさらなる深化を図るとともに、引き続き被災地の復興に注力しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は63,453百万円(前年同四半期比21.5%増)、セグメント利益(営業利益)は2,902百万円(前年同四半期比52.0%増)となりました。

(国内建築事業)

採算性を重視した上での事業量の確保、設計施工・特命案件の拡大、組織の機能集約によるコストダウン等により収益性向上を図っております。当第3四半期連結累計期間の売上高は33,723百万円(前年同四半期比12.9%増)となりました。セグメント損失(営業損失)は1,425百万円(前年同四半期はセグメント損失1,647百万円)となりました。

(海外事業)

東南アジアを拠点とし、海上土木工事と火力発電所等プラント工事を事業の中核に据え、今後も緩やかな拡大を目指しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は28,357百万円(前年同四半期比46.6%増)、セグメント利益(営業利益)は162百万円(前年同四半期比90.6%減)となりました。

(その他)

当第3四半期連結累計期間の売上高は7,569百万円(前年同四半期比42.2%増)、セグメント利益(営業利益)は575百万円(前年同四半期比362.8%増)となりました。

なお、第1四半期連結会計期間から、新たにPFI斎場運営(株)、盛岡第2合同庁舎整備運営(株)及びPFI一宮斎場(株)を連結の範囲に含めております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して169百万円増加し、183,037百万円となりました。これは、主に現金預金が減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等及び未成工事支出金等が増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末と比較して1,432百万円減少し、117,578百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,602百万円増加し、65,459百万円となりました。なお、自己資本比率は35.6%と、前連結会計年度末と比較して0.7ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結及び個別の業績予想につきましては、現在のところ平成25年5月15日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	50,095	32,661
受取手形・完成工事未収入金等	59,553	68,564
未成工事支出金等	2,803	8,869
販売用不動産	5,964	5,509
その他	17,737	19,862
貸倒引当金	△125	△161
流動資産合計	136,028	135,306
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,305	5,172
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	4,458	3,984
土地	20,099	19,917
その他	123	482
有形固定資産合計	29,986	29,556
無形固定資産		
投資その他の資産	491	406
投資有価証券	12,481	15,083
その他	4,642	3,442
貸倒引当金	△762	△758
投資その他の資産合計	16,361	17,767
固定資産合計	46,839	47,730
資産合計	182,868	183,037
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	52,167	48,171
短期借入金	16,088	16,757
未成工事受入金	12,233	10,210
完成工事補償引当金	387	387
工事損失引当金	1,066	1,820
その他	18,051	18,686
流動負債合計	99,994	96,033
固定負債		
長期借入金	11,097	12,756
再評価に係る繰延税金負債	2,969	2,965
退職給付引当金	3,314	4,161
役員退職慰労引当金	51	—
その他	1,583	1,662
固定負債合計	19,017	21,544
負債合計	119,011	117,578

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,976	18,976
資本剰余金	18,113	18,113
利益剰余金	23,749	23,227
自己株式	△1,960	△2,052
株主資本合計	58,878	58,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,290	4,202
土地再評価差額金	2,687	2,693
その他の包括利益累計額合計	4,977	6,896
少数株主持分	—	297
純資産合計	63,856	65,459
負債純資産合計	182,868	183,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	106,773	133,103
売上原価	99,312	125,695
売上総利益	7,461	7,408
販売費及び一般管理費	7,685	7,215
営業利益又は営業損失(△)	△224	193
営業外収益		
受取利息	74	78
受取配当金	182	188
保険差益	163	16
その他	35	111
営業外収益合計	455	394
営業外費用		
支払利息	362	429
為替差損	253	54
その他	158	134
営業外費用合計	775	618
経常損失(△)	△544	△30
特別利益		
固定資産売却益	25	79
投資有価証券売却益	186	—
その他	4	0
特別利益合計	216	80
特別損失		
固定資産除却損	3	9
減損損失	43	166
投資有価証券評価損	322	—
その他	46	130
特別損失合計	416	306
税金等調整前四半期純損失(△)	△743	△256
法人税、住民税及び事業税	121	886
法人税等調整額	△126	△681
法人税等合計	△5	204
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△738	△461
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	31
四半期純損失(△)	△738	△492

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△738	△461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	597	1,912
繰延ヘッジ損益	25	—
その他の包括利益合計	623	1,912
四半期包括利益	△115	1,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△114	1,419
少数株主に係る四半期包括利益	△0	31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内土木 事業	国内建築 事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	52,237	29,869	19,343	101,450	5,323	106,773	—	106,773
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	69	184	—	253	18,044	18,298	△18,298	—
計	52,307	30,054	19,343	101,704	23,367	125,072	△18,298	106,773
セグメント利益又は損失(△)	1,909	△1,647	1,740	2,002	124	2,126	△2,350	△224

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、建設機械の製造・販売及び修理事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△2,350百万円には、セグメント間取引消去△43百万円及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,307百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内土木 事業	国内建築 事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	63,453	33,723	28,357	125,534	7,569	133,103	—	133,103
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	55	—	79	20,621	20,700	△20,700	—
計	63,477	33,778	28,357	125,613	28,191	153,804	△20,700	133,103
セグメント利益又は損失(△)	2,902	△1,425	162	1,639	575	2,215	△2,022	193

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、建設機械の製造・販売及び修理事業、PFI事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△2,022百万円には、セグメント間取引消去25百万円及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,048百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

四半期個別受注の概況

①個別受注実績

	受注高		
平成26年3月期第3四半期累計期間	134,281	百万円	17.1 %
平成25年3月期第3四半期累計期間	114,673		55.2

(注) パーセント表示は前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増減	増減率	
建 設 事 業	土 木	国内官公庁	45,156 (39.4 %)	54,109 (40.3 %)	8,952	19.8 %
		国内民間	22,255 (19.4)	12,905 (9.6)	△9,349	△42.0
		海外	14,741 (12.9)	15,520 (11.5)	778	5.3
		計	82,153 (71.7)	82,534 (61.4)	381	0.5
	建 築	国内官公庁	5,902 (5.1)	3,778 (2.8)	△2,123	△36.0
		国内民間	25,316 (22.1)	46,146 (34.4)	20,830	82.3
		海外	— (—)	388 (0.3)	388	—
		計	31,218 (27.2)	50,313 (37.5)	19,094	61.2
	合 計	国内官公庁	51,058 (44.5)	57,887 (43.1)	6,828	13.4
		国内民間	47,571 (41.5)	59,052 (44.0)	11,480	24.1
		海外	14,741 (12.9)	15,908 (11.8)	1,167	7.9
		計	113,371 (98.9)	132,848 (98.9)	19,476	17.2
開 発 事 業 等		1,301 (1.1)	1,433 (1.1)	131	10.1	
合 計		114,673 (100.0)	134,281 (100.0)	19,607	17.1	

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

②個別受注予想

	受注高		
平成26年3月期予想	155,000	百万円	△10.9 %
平成25年3月期実績	174,050		23.0

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第3四半期累計期間の個別受注実績につきましては、国内土木工事が前年同四半期に比べ微減、建築工事が前年同四半期に比べ増加したことにより、合計では前年同四半期比17.1%の増加となりました。

従いまして、通期の個別受注予想につきましては、概ね計画通り1,550億円を見込んでおります。

なお、上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の受注実績は、今後さまざまな要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。